

上中学校図書館通信 2025年10月号 学校司書 松石かおる

日中はまだまだ暑いですが、10月に入り、朝晩は過ごしやすい季節になりました。



10月27日から11月9日までの2週間は、**読書週間**です。今年の標語は、「こころとあたまの、深呼吸。」です。ちょっとひと休みしたいとき、手に取った本のページをパラパラしていると、思いがけず心に響く言葉を見つけることがあります。ひと休みのつもりが、そのまま本の世界にのめり込んでしまうということも。読書は、こころとあたまを別世界に連れていってくれます。

図書館では、そんな本との出会いがみなさんにたくさん訪れるように、 いろいろな本を用意しています。ぜひ手に取って「こころとあたまの、深呼吸。」 を実感してみてください。

### ☆「読書尚友」という言葉を知っていますか?

月に一度図書館サポーターの方々が、図書館をより良くするために様々な活動をしてくださっています。 9月は本の修理と切り絵の飾りをしてくださいました。その切り絵の中に書かれている言葉です。 言葉の意味は、「読書をすることで、昔の賢人を友とすること」とあります。昔の賢人と直接話をすること はできなくても、賢人の書いた言葉を通してその人の考えや思いやその時代を明らかにすることで、 賢人を友とすることができるということです。サポーターの方々が、みなさんに向けて贈ってくださった 言葉なので、この言葉の通りになるよう、読書をしてみるのはいかがでしょうか。

### ☆新刊の紹介

## 『星の教室』 高田郁 著



潤間さやかは、中学の卒業証書を受け取っていない。

義務教育さえまともに終えていないという負い目が、さやかを生きづらく させていた。しかし、ある日、さやかは夜間中学という存在を知る。 仲間たちに支えられて過ごすうちに、さやかの心に、密かな夢が芽生え 始める。文中の『学び』とは、誰にも奪われないものを自分の中に蓄える、 ということなのか。誰のためでもない、自分のために。という言葉が心に

残りました。言葉を発する時、その言葉は人を傷つけるためではなく、誰かの背中を押す力や、温かい 気持ちになるものでありたいと思いました。

#### $(9/16\sim)$

分類	書名	著者	内容
0:総記	ぼくたちはChat GPTをどう使うか 14歳から考えるAI時代の学び	東大カルペ・ディエ ム著/西岡壱誠監修	未来は誰にもわからない。でも、これだけは言え る。勉強することの価値は、もっともっと高くな る。
1:哲学	「普通」につけるくすり	岸見一郎	自分は特別な存在ではないと気づいてしまったあなたへ
	やりたいことは全部やりなさい 最後に後悔しない25のヒント	森永卓郎	「お金の奴隷」の人生に本物の豊かさはない。世を 去る2週間前に遺したメッセージ
3:社会科学	勉強脳 新版・ムダにならない勉 強法	樺沢紫苑	結果が出て、「楽しい!」と思える勉強脳を手に入 れれば、人は無敵。
5:工業・家 庭	文房具を深める100のことば	高木芳紀	文房具の世界にひたり、誰かに語りたくなる
	実はおもしろい古典のはなし	三宅香帆×谷頭和希	「古典の授業?寝てたよ!」というあなたに読んでほしい!。古典をひたすら読みなおして、ふたりでしゃべってみた
	少年が見た戦争	宮川健郎一編	この本には、戦争を見つめた作家たちの作品がおさめられています。勇気を持って戦争を見つめ返し、ページをめくっていきましょう。
	長い長い夜	ルリ(作・絵)カ ン・バンファ(訳)	一つの小さなたまごにすべてをかけた生きものたち の命の物語-
	オリオンは静かに詠う	村崎なぎこ	聴覚障害のある咲季は競技かるたに魅了された。選手、読手、手話通訳者、ライバル、歌が星座のように4人をつなぎ、刹那の輝きを描き出す。
	今日も誰かの誕生日	二宮敦人	特別?なんでもない?誕生日の日の6つの物語
9:文学	終わりなき対話―やさしさを教え てほしい―	谷川俊太郎・中島み ゆき	1980年秋の谷川俊太郎と中島みゆきの対話と相互に 交わした33の質問、42年ぶりの対話を収めた交流の 記録
	空と星と風の歌	小手鞠るい	わたしは知りたい。自分自身のこと。そして同じ日本に生まれ、悩み苦しんできた人のことを。
	ナースの卯月に視えるもの 命の 交差点	秋谷りんこ	生と死が交わる場所で、看護師たちが見つける希望とは
	答えは風の中	重松清	迷って、なやんで、歩きだすーその時間は、君だけ のもの。子どもからおとなまですべての人に贈る短 編集
	あの夏をラムネの瓶にとじ込めて	高梨愉人	1945年8月6日広島一。あの夏をラムネにとじ込めて、私のどうしようもない想いは駆け出した。
	おいしい旅 想い出編	アミの会編	旅先で読んでみたい"絶品"アンソロジー!心温まる 7作!
	ワトソンカ	大山誠一郎	頭が冴えて止まらない…。彼のそばにいると、だれもがたちまち名探偵に?

# (9/26~)

分類	書名	著者	内容
0:総記	最新版 親子で学ぶインターネットの安全ルール 小学生・中学生 編	いけだとしお・おかも となちこ	スマホやLINE,ツイッターは楽しい?キケン?小中 学生「一人一台端末」時代に必要な一冊です!
1:哲学	小学生博士の神社図鑑 ぼくの近くにはどんな神さまがいるの?	佐々木秀斗	神さまを知ると日本の歴史が見えてくる!古事記と 神社に夢中になった小学生の自由研究!
2:歴史	おかげさま図鑑 すごい人もひと りじゃなんにもできなかった!	しろっぷじゅんぺい/ 須藤公博監修	大切なのはどう「お返し」するか
3:社会科学	自分も傷つきたくないけど、他人 も傷つけたくないあなたへ	アルテイシア	ジェンダーを知ると、生きやすくなるよ。
4:自然科学	おいでよ!ラッコ沼への招待状	今泉忠明 監修	ラッコにときめくあなたへ贈る ラッコ最強入門書
	命の境界線 保護されるシカと駆除される鹿	今西乃子	環境と命を考えるノンフィクション 野生動物の 「命」と向き合う現場から、人間と野生動物の共存 とは何か考える。
5:工業·家 庭	私たちのサスティナビリティ まもり、つくり、次世代につなげる	工藤尚悟	私たちが将来にわたって持続していきたいことを考え、それをまもり、つくり出し、次世代につなげていくこと
7:芸術	夢の叶え方はひとつじゃない 私は、中卒作詞作曲家	岡嶋かな多	これぞ、令和のサクセスストーリー!BTS,NiziUなど人気アーティストへ多数楽曲提供
	まっくらな世界がおしえてくれた こと	菊田まりこ	ある日、この世界がまっくらになった。一絵本作 家・菊田まりこが紡ぐ、次の世代に贈る物語ー
	天久翼の読心カルテ II 淡雪の記憶	知念実希人	兄妹シリーズ、第2弾!爆破事件の鍵は、記憶を 失った美女
	ぼっちな君が泣いた理由	菊川あすか	居場所のない主人公の最初で最後の恋。こじらせて しまった高校生の成長を描いた、笑って泣ける青春
	いけない	道尾秀介	失踪した少女、首なし男の噂、正体不明の遺体…。 真相は写真の中に。
9:文学	さよならごはんを明日も君と	汐見夏衛	『さよならごはんを今夜も君と』の続編。忘れられない優しさと美味しさを込めた感動作、完結。
	星の教室	高田郁	明日を、あきらめない。人生を、手放さない。
	リョウ&ナオ	川端裕人	きみがいた日々、ぼくが歩く明日一
	怒り 上下巻	吉田修一	若い夫婦が自宅で惨殺され、現場には「怒」という 血文字が残されていた。犯人を追う刑事が見た衝撃 の結末とは!

# (10/6~)

分類	書名	著者	内容
0:総記	知ればもっと役立つ暮らしの道具 アレの正しい使い方図鑑	東京トリセツ研究会	91のアレ 使いこなせると、なんだか幸せ
2:歴史	女たちの太平洋戦争	朝日新聞社編	戦後80年 戦争を考える それでも生き抜いた。朝 日新聞への投稿を集めた女性たちの体験記
3:社会科学	親子で一緒にやるからできる 中 学生の勉強大全	道山ケイ	勉強が得意な子も苦手な子も短期間で、成績アップ できる!そんな勉強の方法をまとめました。
	霞が関の人になってみた 知られ ざる国家公務員の世界	霞いちか	ナゾだらけの霞が関の働き方がリアルに面白くわかる!楽しく学ぶ霞が関ガイド本
5:工業·家 庭	はやぶさ2 最強ミッションの真実	津田雄一	9つの「世界初」を実現した舞台裏 プロジェクト の若きリーダーが赤裸々に語る、スリル満点の冒険 録
	図解でわかる14歳から知る 半導体と私たち	SEMIジャパン・監修 インフォビジュアル研 究所・著	世界経済・政治を動かす最小デバイスの巨大パワー小さな半導体が繰り広げる、広大な世界へようこそ
7:芸術	書のひみつ	古賀弘幸	「書」の魅力を改めて発見するためのガイドブック
8:言語	国語をめぐる冒険	渡部泰明・平野多恵・ 出口智之・田中洋美・ 仲島ひとみ	学ぶ意味や楽しさだけでなく、国語を使ってどう生 きるかを、「冒険」をモチーフに語る一冊
	かなしきデブ猫ちゃん マルのは	早見和真・文 かのう	デブ猫マルの今回の使命は、はぐれネコ探し。姫路
	じまりの鐘	かりん・絵	城から淡路島まで、所狭しと駆けめぐる!兵庫編
	沈みかけの船より、愛を込めて	乙一・中田永一・山白	幻想と妖異、刹那の世界が織りなす不可思議。驚愕
	幻夢コレクション	朝子・安達寛高	の"ひとりで4人"アンソロジー
	博士はオカルトを信じない	東川篤哉	その超常現象、幽霊か、人間か?斜め上の発明と名 推理が冴えわたる!!痛快ユーモアミステリー!
9:文学	ピーチとチョコレート	福木はる	「いまここにルッキズムの墓たてろ!!!」自分ら しく生きるための明るくやさしく、新しい風がここ で吹いています!
	こうしてぼくはスパイになった	デボラ・ホプキンソン 著・服部京子訳	これは13歳のぼくの、戦争と謎解きと友情のはなし だ。オレゴン図書賞受賞作
	そして、あの日 エンリコのス ケッチブック	リンデルト・クロムハ ウト作/アンネマ リー・ファン・ハーリ ンゲン絵/野坂悦子訳	イタリアの小さな村を襲った大地震―少年エンリコは、その夏見たものすべてを描いた。オランダの人気作家・画家コンビがおくる、災禍と希望の物語。
	もうじきたべられるぼく	はせがわゆうじ	「うんめい」を受け入れた子牛が、さいごにした かったこととは一